



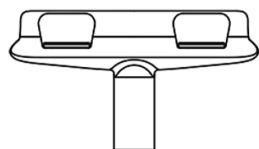
Installation manual

JMGO N1 Stand

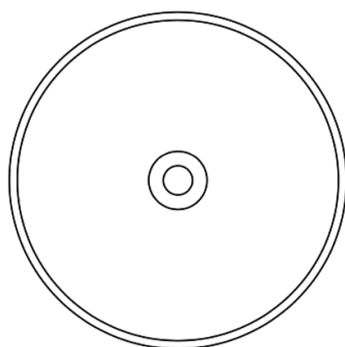
※マニュアルに記載されている手順はアップデートにより変更になる場合があります。

同梱物

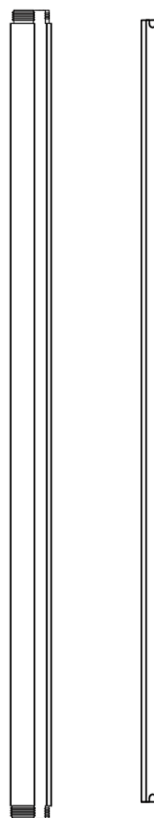
- T字型ヘッド
- 台座
- 支柱
- 支柱カバー
- マイナススクリューレンチ
- 六角レンチ
- 説明書



T字型ヘッド



台座



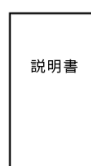
支柱 支柱カバー



マイナス
スクリューレンチ



六角レンチ



説明書

スタンド取付の手順

1. 支柱を台座、T字型ヘッドの順に取り付ける
2. プロジェクター本体の台座を外す
3. プロジェクター本体をT字型ヘッドに装着する
4. 電源コードを支柱の溝にはめ込み、カバーを装着する

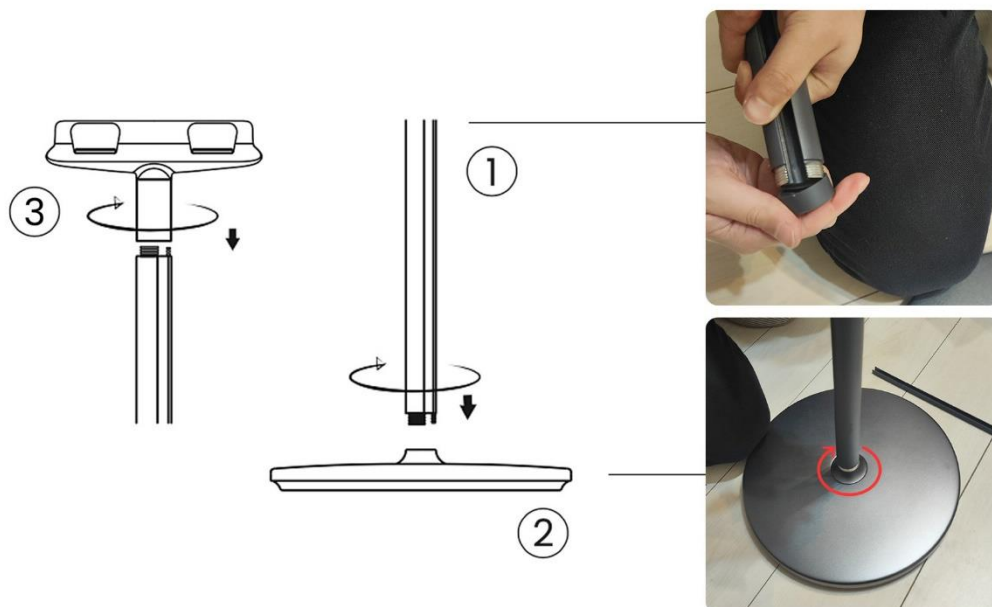
1.支柱を台座、T字型ヘッドの順に取り付ける

支柱のキャップを外し、支柱を台座のねじ穴にあわせ、時計回りに回し固定します。

同様に、T字型ヘッドのハンドルを支柱のねじ穴に合わせ、時計回りに回し固定します。

この際に支柱が、台座やT字型ヘッドに対して垂直の状態になっていないと、空回りやねじ山の潰れにつながりますのでご注意ください。

また回す際に力を入れすぎると、同様に空回りやねじ山の潰れにつながります。力を入れずに添わせるような形で回してください。

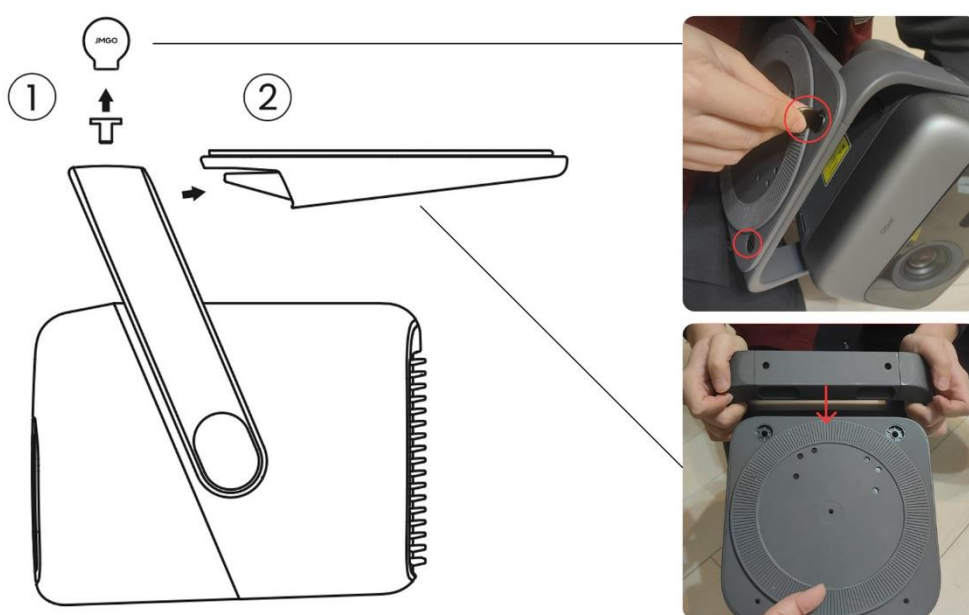


2. プロジェクター本体の台座を外す

プロジェクターを逆さまにし、プロジェクター本体の台座についている2つのマイナスねじを付属のマイナススクリューレンチで取り外します。

台座をスライドさせて取り外します。

この際、少し台座を左右に揺らしながらすすようにスライドさせるとスムーズに取り外すことができます。



※外したねじはスタンドの固定にも使用します。

※プロジェクター本体に傷つかないようにしっかり支えてください。

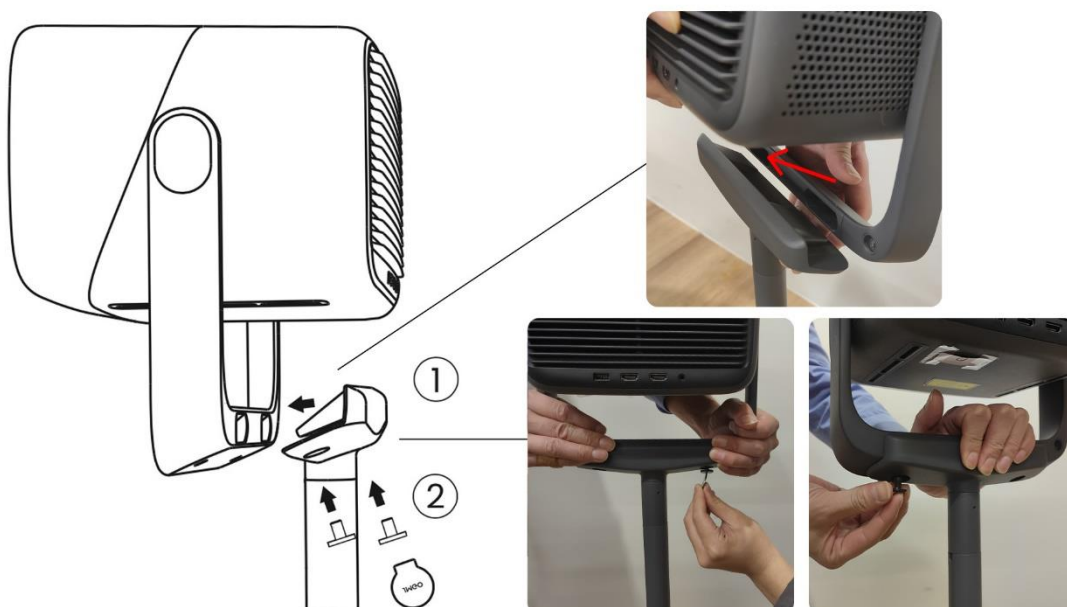
または、布を敷いたテーブルの上などで行ってください。

3. プロジェクター本体を T 字型ヘッドに装着する

プロジェクター本体の穴と、T 字型ヘッドの突起を合わせて押し込みます。

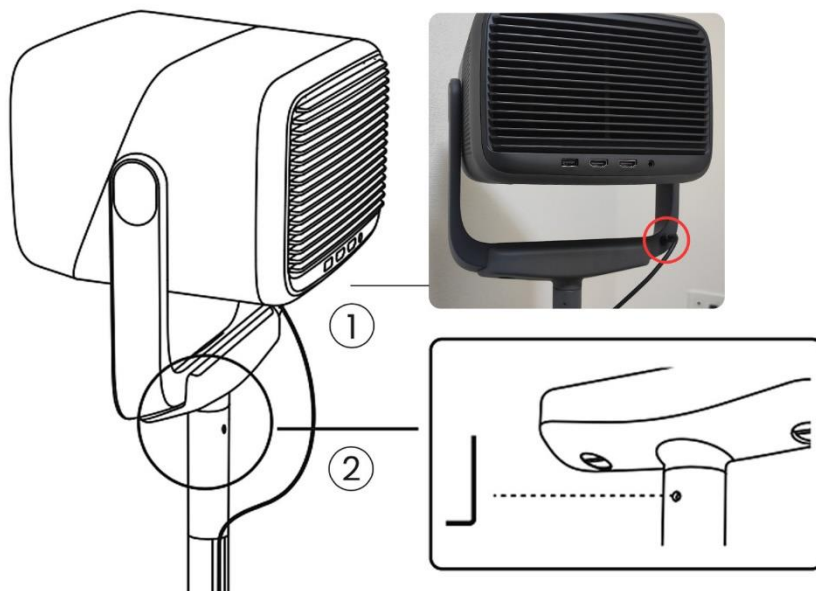
プロジェクター本体に付いていたねじを、マイナススクリューレンチで回し、固定します。
この際、プロジェクター本体が重く、落下の恐れがありますので、できる限り二人以上の作業をお願いいたします。

もし、一人で作業される場合、プロジェクター本体と T 字型ヘッドの結合部を強く握り、素早くねじを装着してください。



JMGO

固定が終わったら赤丸部分に電源コードを接続し、投影したい角度に調整します。



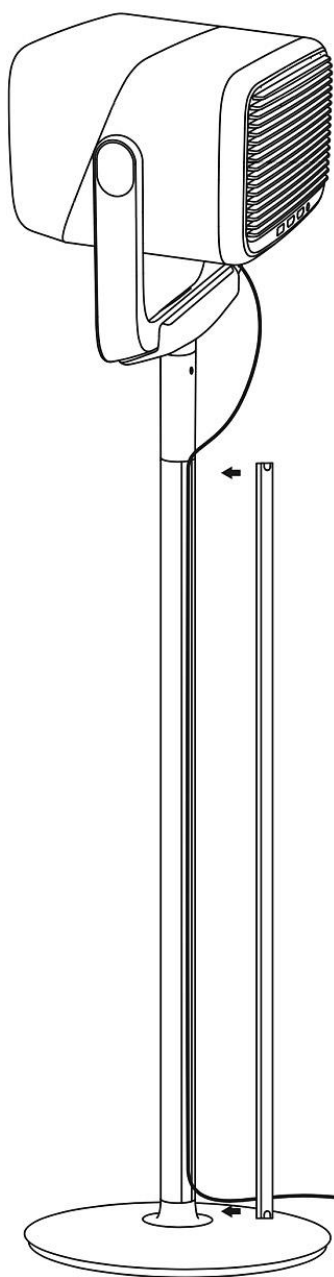
※水平軸の角度を固定する場合はスタンド上部の穴に付属の六角レンチを差し込み時計回りに締めます。上記イラストを参照してください。

※水平軸を固定したまま角度調整をしようとすると、T字型ヘッドが緩み落下の恐れに繋がるのでご注意ください。

※マニュアルに記載されている手順はアップデートにより変更になる場合があります。

4.電源コードを支柱の溝にはめ込む

電源コードを支柱の溝にはめ込み、支柱カバーを装着します



※支柱カバーをはめる時は、支柱の溝の端にあわせ少し力を入れてはめ込みます。

※プロジェクター本体から外した台座は大切に保管ください。

保証ポリシー

保証の有効期間は、購入日、受取日のどちらか日付の確認できる日から起算します。保証の適用にはご購入時の証票（領収書、納品書、ネット購入の場合は購入履歴が確認できるもの）が必要となります。本製品に不具合がある場合は販売店もしくはアフターサービス窓口までお問い合わせください。

保証範囲	保証期間
プロジェクター本体	1年間
付属品	1年間

保証外ポリシー

- 交換または修理の前に、個人情報とアプリケーションのバックアップをお取りください。交換または修理の過程において、個人データおよびアプリケーションが失われる場合があります。
- JMGO は個人のプライバシー保護につとめますが、修理または交換の過程における個人情報およびアプリケーションのあらゆる損害または消失について、一切責任を負いません。
- 本製品は、下記の状況において保証外となります。

購入履歴が確認できない場合、保証有効期限を経過したもの、JMGO が認証しないメンテナンス・誤用・腐食・不注意・液体浸潤・事故・改造・分解・アクセサリの不適切な使用による故障、認証されていないソフトウェアのインストールによって発生した品質問題、ラベル・端末シリアルナンバー・改変防止ラベルが破損または変更されたもの、保証書記載の製品モデルと故障したモデルが一致していない、または記載が改ざんされた場合、不可抗力による損傷、製品マニュアルに定める基準にそぐわない環境での仕様による破損、コンピュータウイルスによる不具合または損傷、ハッカー攻撃またはその他悪意のある攻撃、JMGO が認証しないソフトウェアの仕様により発生した損傷。

日本におけるアフターサービス窓口

メール：info@jmgo.jp

担当法人名：株式会社日本ビジネス開発